

令和4年度第1四半期景況調査〔4月～6月期〕報告

由布市商工会

I : 調査要領

1. 調査概要

- 1) 調査期間 : 令和4年4月～令和4年6月
- 2) 対象企業数 : 由布市商工会管内15事業所 (6月に実施)
- 3) 調査方法 : 経営指導員によるヒアリング調査

2. ヒアリング事業所の地区別内訳

地区別	庄内	挾間	湯布院
事業所数	5	5	5

3. 業種別内訳

業種	製造	建設	小売	サービス
事業所数	2	3	5	5

※調査対象事業所数が少ないため、全事業所での報告とします。

内容はD I 値のみ報告いたします。

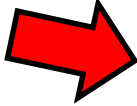
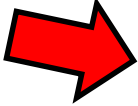
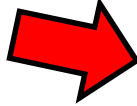

※D I (前年同期比) は、売上額 (完成工事額) ・客数 (受注工事額) ・資金繰り ・採算について増加 (上昇、好転) 事業所から減少 (低下・悪化) の事業所割合を差し引いた値です。

(+の場合は「好転」、▲の場合は「悪化」となります。





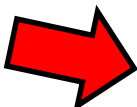
II : 管内景況判断

1. 令和4年4月～6月調査分

1) 令和4年4月～6月景況判断

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算
景況判断				
D I 値	20.0%	13.3%	0.0%	▲33.3%

2) 令和4年7月～9月の景況見通し

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算	業況
景況判断					
D I 値	0.0%	▲13.3%	0.0%	0.0%	▲21.4%

3) 設備投資計画

① 設備投資計画の有無

設備投資計画	すでに実施	ある	なし
事業所数	0	2	13

② 設備投資内容

建物及び付帯施設

4) 現在直面している経営上の課題：上位3件（複数回答あり）

順位	問題点	事業所数
1位	利用者ニーズの変化への対応	10
2位	需要の停滞	4
3位	事業資金の借入難	3

5) 業況判断の背景として事業所が感じていること

4月は年度が替わり、発注が増加した。材料単価が上がっており、価格転嫁がなかなかできない状況である。
ウクライナ戦争の影響による原材料価格、輸送費の上昇。
GW期間中は、前期より売上が上昇した。人流の制限も段階的に緩和されているため、今後の需要の増加に期待したい。
新型コロナウイルスの影響により、需要が停滞していたが、GWは来店も多く好調だった。しかしながらGW以降観光客が減少しており、コロナ前まで売上回復には至っていない。
原材料費の上昇を懸念している。
受注は増加しているが、材料が20%~30%上昇。このまま受注が続くのか心配になっている。
お客様の高齢化が進んでいる。
人口減少と高齢化による買い物客の減少。年金生活者が多くなり、お金のない人が多くなった。